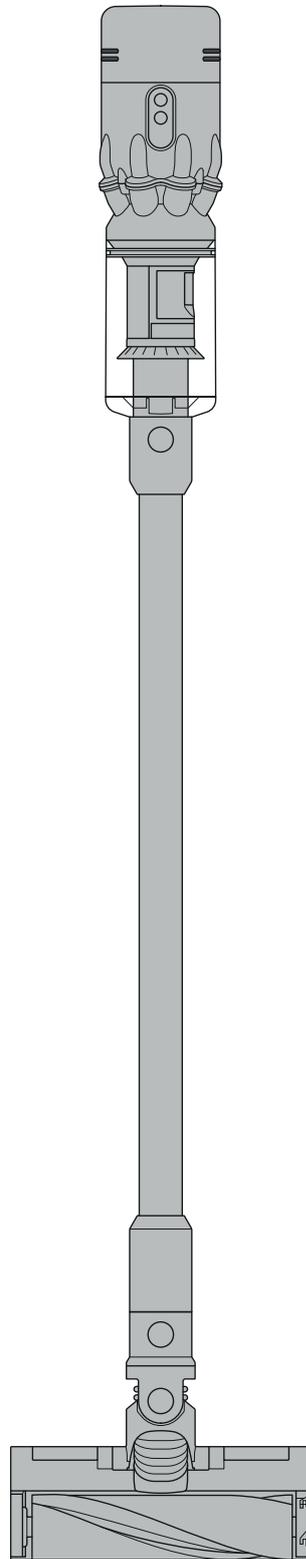




取扱説明書



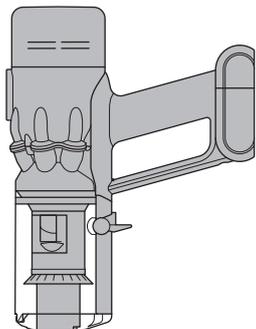
本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあり、また、掲載された仕様やイメージ(イラストや写真)は、実際と異なる場合があります。

目次

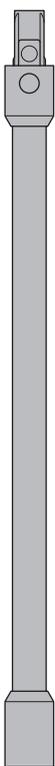
内容品	2	フィルターユニットの洗浄	6
はじめに	3	回転ブラシの洗浄	7
充電	4	ツールの洗浄(電源端子あり)	8
クリアビンのゴミを捨てる	5	ツールの洗浄(電源端子なし)	8
クリアビンの洗浄	5	異物を取り除く	9

内容品

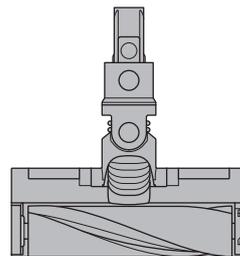
同梱されるツールは機種により異なります。



本体



パイプ



Micro Fluffy™ クリーナーヘッド

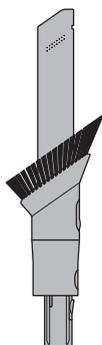
ブラシバーを覆うナイロンフェルトと静電気の発生を抑えるカーボンファイバーブラシが、フローリングや畳のゴミやホコリを取り除きます。従来のFluffy™ クリーナーヘッドをさらに小型化し、家具の下などの狭い場所もより掃除しやすくなりました。



充電器

収納用ブラケットや自立式の専用充電ドックを使用するか、または本体に直接接続して充電できます。

※収納用ブラケットは全機種に同梱されていますが、専用充電ドックの同梱の有無は機種により異なります。



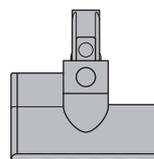
コンビネーション隙間ノズル

ワイドなノズルとブラシをすばやく切り替えられ、ホコリを取り除きます。手が届きづらい場所や狭い隙間のお掃除に便利です。



LED隙間ノズル

LEDライトで照らし、暗くて狭い隙間や届きにくい場所の掃除に便利です。



ミニ モーターヘッド

モーターで駆動するナイロンブラシが、車内やベッド、布団、ソファなどに入り込んだゴミや髪の毛を取り除きます。



卓上ツール

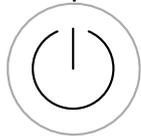
キッチンスペースやテーブルなどの平らな場所を簡単に掃除できます。



ツールクリップ

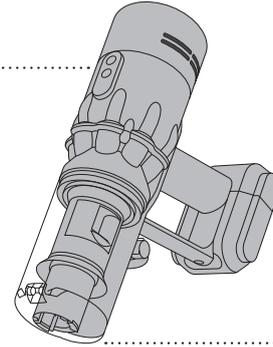
LED隙間ノズルと卓上ツールをパイプに留め、いつでもすぐに掃除できます。

はじめに



運転のオン/オフ

トリガー式からボタン式に変わりました。
簡単に持ち替えて家具などの周囲も楽に掃除できます。



MAX



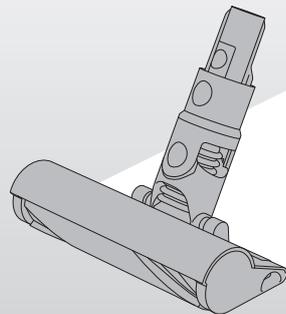
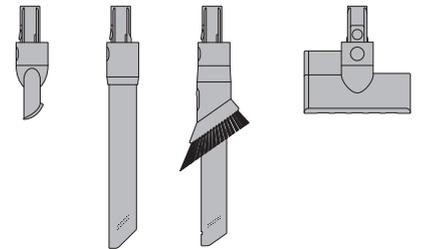
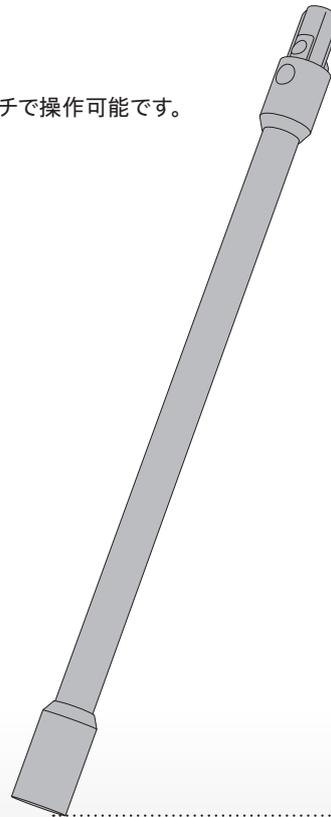
運転モードの切り替えもワンタッチで操作可能です。

エコモード

パワフルな吸引力と
適度な運転時間を実現する、
バランスの取れた運転モード。

強モード

入り込んだ頑固な汚れも
集中的に掃除できます。

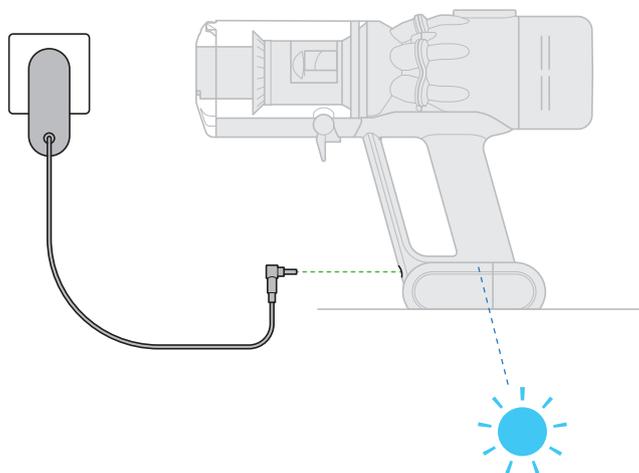


Micro Fluffy™ クリーナーヘッド

ブラシバーを覆うナイロンフェルトと
静電気の発生を抑えるカーボンファイバーブラシが、
フローリングや畳のゴミやホコリを取り除きます。
従来のFluffy™クリーナーヘッドをさらに小型化し、
家具の下などの狭い場所もより掃除しやすくなりました。

充電

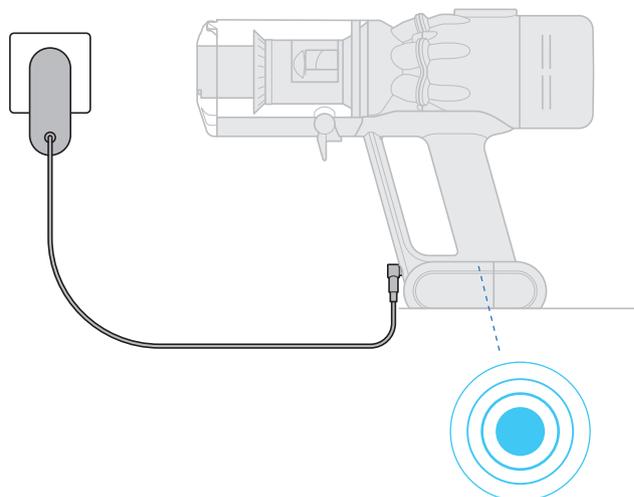
本製品の性能を最大限にご利用いただくため、初めて使用前と、使用した後は毎回、完全にバッテリーを充電してください。



充電が必要になると、ハンドルにあるLEDライトが点滅します。

本体に直接接続して充電するか、または同梱されているリーフレットの手順に従って、収納用ブラケットや自立式の専用充電ドックを使用してください。

※収納用ブラケットは全機種に同梱されていますが、専用充電ドックの同梱の有無は機種により異なります。



バッテリーにある青色のLEDライトがゆっくりと点滅し、バッテリーが充電中であることを示します。充電が完了すると、LEDライトが消灯します。

完全に充電するには約3時間半かかります。バッテリーは充電器に接続したままにしてください。

本製品は5℃以下の環境では、モーターとバッテリーの保護のため自動的に運転が停止し、充電ができません。

製品を使用した後は、すぐ充電するのではなく、少し時間を置いて製品を冷ましてから充電することで、バッテリーの寿命を長く保つことができます。

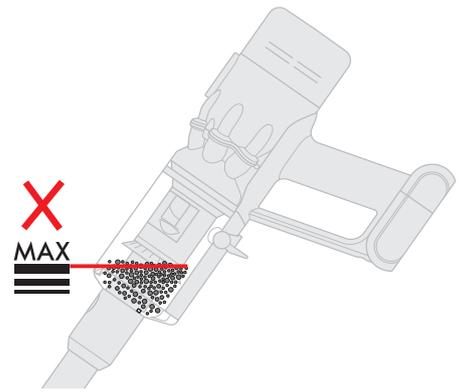
クリアビンのゴミを捨てる

運転停止時のクリアビン内のゴミが、一部でもクリアビンのMAXの一番下のラインに到達したら、ゴミを捨ててください。

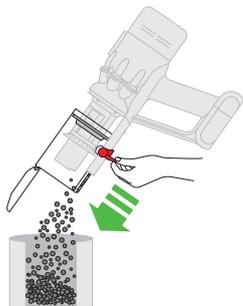
ゴミがMAXラインを超えた状態で本製品を使用することは止めてください。ゴミがフィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。

ゴミを捨てる際にホコリとの接触を最低限に抑えるため、クリアビンをしっかりとゴミ袋などで包んでから空にしてください。

ゴミ袋から慎重にクリアビンを取り出します。ゴミ袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。



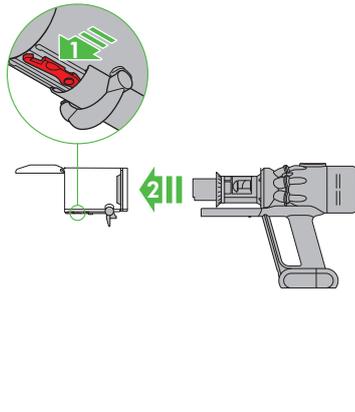
1



パイプと本体の接続部分にある赤いボタンを押しながらパイプを引いて、クリアビンからパイプを取り外してください。クリアビンが下に向くように本体を持ってください。

クリアビンの横にある赤いレバーを下方方向に押します。クリアビンの底が開き、シュラウドがスライドすることでゴミをこそぎ落とします。

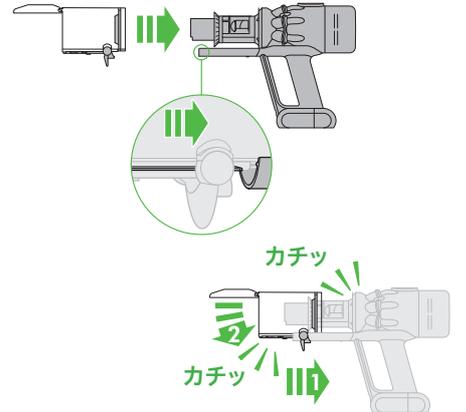
2



クリアビンにゴミが残った場合は、クリアビンを取り外し、クリアビンからゴミを取り除いてください。

クリアビンの溝にある赤色のレバーを押してクリアビンの固定を解除し、溝からクリアビンをスライドさせて取り外します。

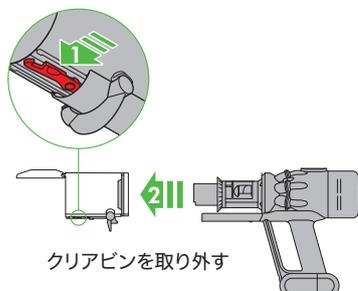
3



取り外したクリアビンは、スライドさせて溝に戻します。クリアビンとフタが正しい位置に収まっていることを確認してください。

クリアビンを開めるには、クリアビンとフタがカチッと音を立てて元の位置に戻るまで、クリアビンの底を上押ししてください。パイプを再び取り付けます。

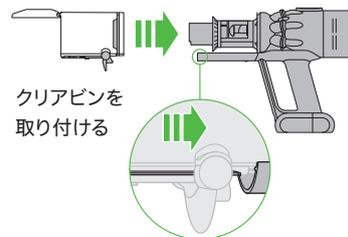
クリアビンの洗浄



クリアビンなどの本製品の部品は食器洗い機に入れしないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアフレッシュナーなどは使用しないでください。

クリアビンのゴミを捨ててから、クリアビンを洗浄してください。

クリアビンの溝にある赤色のレバーを押してクリアビンの固定を解除し、溝からクリアビンをスライドさせて取り外します。



クリアビンを冷たい水道水で洗い、糸くずの出ない乾いた布で拭き取ります。

再度取り付ける前にクリアビンおよびゴムパーツが完全に乾燥していることを確認してください。

クリアビンと本体の溝をあわせ、スライドさせて挿入します。

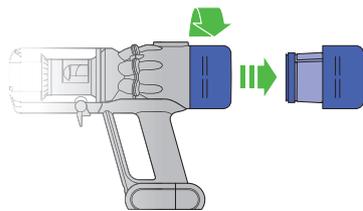
カチッと音がするまでクリアビンの底を上押しして、クリアビンを開めてください。

フィルターユニットの洗浄

フィルターは、最低でも1か月ごとを目安に冷たい水道水で洗浄してください。

洗浄後、元の位置に取り付ける前に、フィルターが完全に乾いていることを確認してください。

1



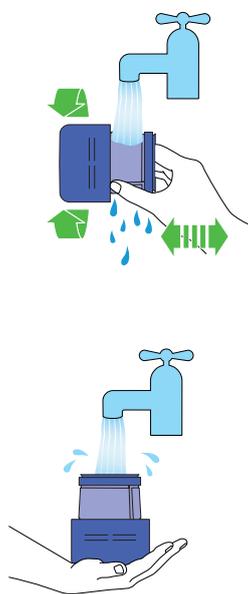
フィルターなどの本製品の部品は食器洗い機に入れしないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

フィルターユニットを反時計回りにひねって取り外します。フィルターユニットは、製品本体から慎重に取り外してください。

洗浄前にフィルターユニットを軽く叩いて、ほこりやゴミを取り除きます。

フィルターユニットは冷たい水道水で洗浄してください。

2

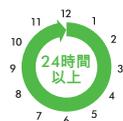


フィルターユニットの外側を指を使って洗浄し、汚れを取り除いてください。

フィルターは、水で満たさないように注意して、フィルターの内側をすすぎます。

すすいだ後の水が濁らなくなるまで水でフィルターを繰り返し洗ってください。

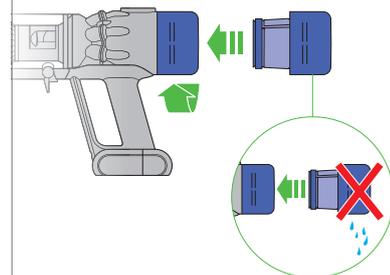
3



フィルターユニットをやさしく振って水気を切り、フィルターの端を上に向けた状態で、最低24時間、風通しの良いところで乾かしてください。

フィルターが完全に乾いたことを確認してから本体に取り付けてください。

4



フィルターユニットを本体に戻し、所定の位置に収まるまで、時計回りにひねり、元の位置に収めます。

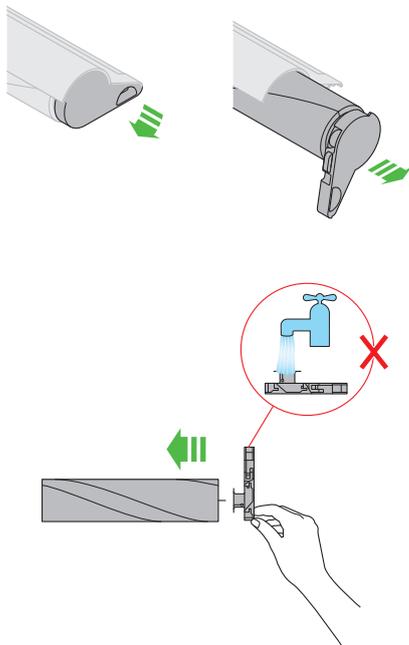
微細なゴミを吸ったり、強モードを頻繁に使用している場合や、クリアビンのゴミを一杯にした状態で使用すると、フィルターユニットを頻繁に洗浄する必要があります。

回転ブラシの洗浄

本製品を常に最適な状態でお使いいただけるよう、回転ブラシを定期的に確認し、洗浄してください。

本製品に充電器が接続されていないことを確認し、電源ボタンに触れないようにご注意ください。

1

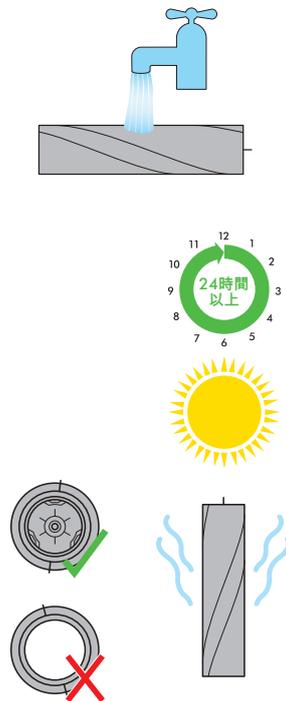


回転ブラシなどの本製品の部品は食器洗い機に入れないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアーフレッシュナーなどは使用しないでください。

側面にあるエンドキャップを回転させ、回転ブラシを引っ張り、クリーナーヘッドから取り外してください。

エンドキャップを引っ張り、回転ブラシから取り外します。エンドキャップは洗浄しないでください。

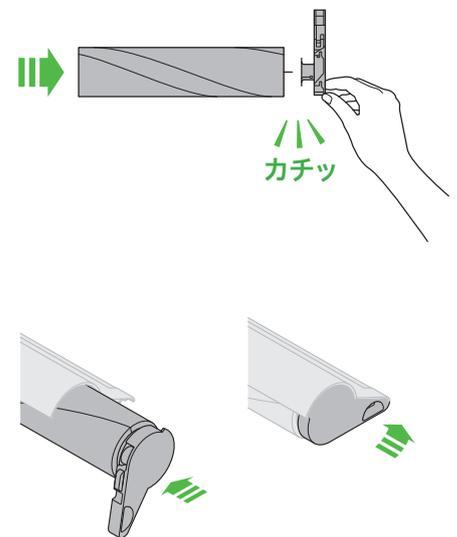
2



冷たい水道水で洗い流しながら、軽くこすり、ホコリやゴミを取ります。すすいだ後の水が濁らなくなるまで水で洗います。

回転ブラシを立てて置き、完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。

3



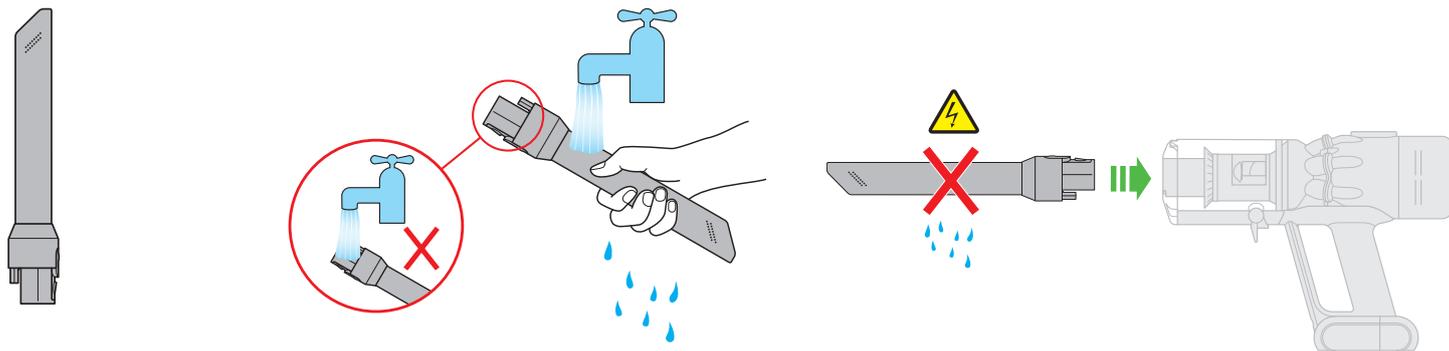
完全に乾いていることを確認してから、元の位置に戻してください。

回転ブラシにエンドキャップを再び取り付け、回転ブラシをクリーナーヘッドにスライドさせ、差し込みます。

回転ブラシの端のエンドキャップを回し、ロックの位置に戻します。

クリーナーヘッドのハウジングは水洗いできません。湿らせたきれいな布で拭いてください。

ツールの洗浄 (電源端子あり)



LED 隙間ノズル

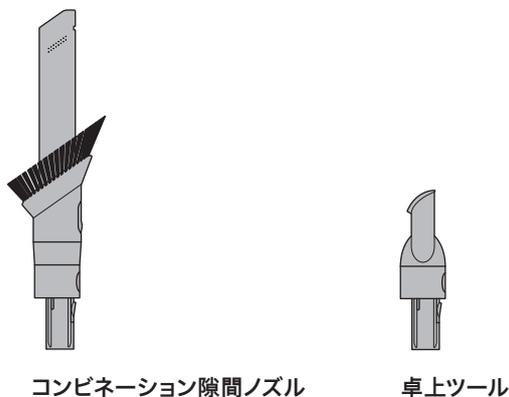
電源端子のあるツールは食器洗い機に入れないでください。
本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアーフレッシャーなどは使用しないでください。

冷たい水道水で洗い流し、コネクターの先端部には水がかからないようにしてください。

使用する前に、ツールが完全に乾いていることを確認してください。

ミニ モーターヘッドの回転ブラシは、電源端子のあるツールのため洗浄できませんので、ご注意ください。糸くずの出ない湿った布で拭いてください。

ツールの洗浄 (電源端子なし)



コンビネーション隙間ノズル

卓上ツール

ツール類は食器洗い機に入れないでください。本製品が破損するおそれがあるため、洗剤、研磨剤、エアーフレッシャーなどは使用しないでください。

冷たい水道水で洗ってください。

使用する前に、ツールが完全に乾いていることを確認してください。

すべての可動部と伸縮部が完全に乾いていることを確認してください。

※同梱されるツールは機種により異なります。

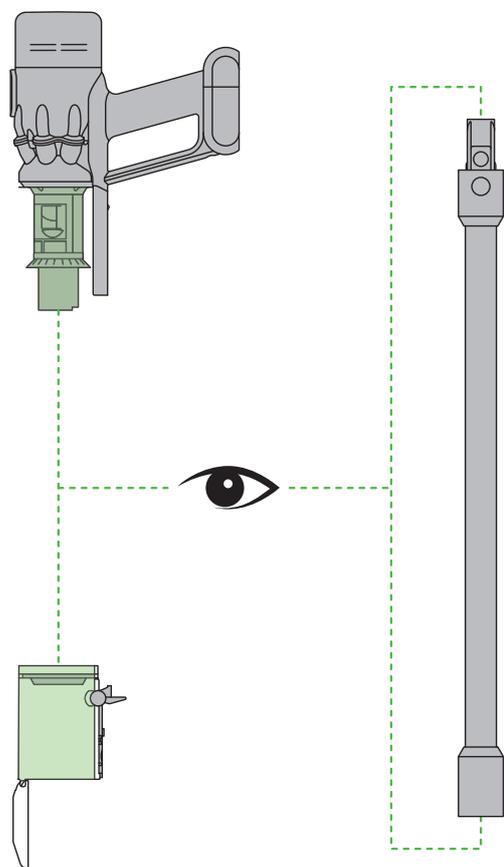
異物を取り除く

本製品は、異物の詰まりを感知すると、モーターがオン・オフをゆっくりと6回繰り返します。異物を取り除くまで、本製品をご使用になれません。

モーターがオン・オフを繰り返している間に使用しようとすると、自動的に電源が切れます。

異物の詰まりを点検する際は、クリーナーの温度が下がるまで待ち、安全のため、電源ボタンに触れないようにご注意ください。

1



異物の詰まりを取り除く場合、尖った物体が挟まっているおそれがあるので、十分に気をつけてください。

クリーナーヘッドの詰まりを確認し、必要な場合は、回転ブラシの取り外し手順に従ってください。
(P7「回転ブラシの洗浄」のセクションをご覧ください。)

クリアピンを取り外し、製品本体の詰まりを確認してください。

再度使用する前に、異物が完全に取り除かれ、各部品がすべて元の位置にしっかりと収まり、装着していることを確認してください。

2

